

令和7年度東近江学 第4回

空からのメッセージを解き明かす！ 大凧に隠された「判じもん」の秘密

3月7日(土) 午後1時30分～3時

東近江が世界に誇る「100畳敷大凧」。その歴史は江戸時代まで遡り、地域の絆を深める象徴として受け継がれてきました。

なぜこれほど巨大になったのか？大凧の制作と飛揚の知恵とは？大凧の表面に描かれた絵と文字に隠された、粋なメッセージ「判じもん」にはどのような願いが込められているのか。本講座では、大凧の変遷など飛揚の歴史とともに紐解きます。

知れば知るほど、次に見上げる大凧がもっと面白くなる——そんな東近江の伝統の大凧物語を一緒に楽しみましょう。



慶祝昭和100年



明治15(1882)年「四海兄弟」版画
(東近江大凧会館世界凧博物館所蔵)

会場:てんびんの里文化学習センター ホールあじさい

東近江市近江商人博物館 (東近江市五個荘竜田町 583)

講師:鳥居 勝久 氏 (東近江大凧会館世界凧博物館 館長)

参加費:500 円

定員:50名(申込先着順)



鳥居 勝久 氏

主催:東近江市文化スポーツ部博物館構想推進課

問合せ 月～金曜日 0748-24-5574 (博物館構想推進課)
土・日曜日・祝日 0748-48-7101 (近江商人博物館)



←申込フォームから
お申込みください。
(締切 2/5(木)～
3/5(木)正午)